

過去の計算機紹介(2007年度3月)

超高速分子シミュレーター

密結合演算サーバーサブシステム

Fujitsu PrimeQuest は、総理論演算性能 4096 GFLOPS、総メモリ容量 2TByte



の共有メモリ型スカラ並列コンピューターで、システムは64Core(32CPU)を持つ演算ノード10台から構成されています。ノードあたり24TB

のRAIDディスク装置を装備し、大容量ディスクを要求する分子動力学計算などの一時保管用として利用されています。

高速I/Oサーバーサブシステム

SGI Altix4700 は、総理論演算性能 4096 GFLOPS、総メモリ容量 8TByte の CC-NUMA



型論理共有メモリ超並列コンピューターで、システムは512Core(256CPU)で6TByteメモリーの演算ノードと、128Core(64CPU)で114TByteの高速ディスクとの間を40Gbps

で接続しており、メモリー転送に匹敵するディスクアクセス速度を実現しています。これによって、メモリーに収まりきらな

高性能分子シミュレーター

HITACHI SR16000



SR16000は、総理論演算性能5414GFLOPS、総メモリ容量2250GBの共有メモリ型スカラ並列コンピューターで、システム
フロントエンドサーバ

フロントエンドサーバは、Hitachi EP8000/500Q の8Coreモデル

2台で構成されており、利用者が直接ログインをして会話処理を行います。超高速分子シミュレータ及び汎用高速演算システム
ファイルサーバ

ファイルサーバは、Hitachi EP8000/500Q の16Coreモデル

2台から構成されており、NFS機構により超高速分子シミュレータシステム及び高性能分子シミュレータシステムへ600人以上
RAID型磁気装置を装備しています。